



Green Shoots
INTERNATIONAL SCHOOL

中等部プログラム

1 紹介

Green Shoots のセカンダリープログラムは、学年度初めに11歳（7年生）から16歳（11年生）までの子供を対象としています。

このプログラムにおける目的は、生徒が創造的で自立した生涯学習者となり、責任ある国際社会の一員になるよう準備することです。この包括的な目標を中心にして、このセカンダリープログラムは、生徒が高等教育に進むことを可能にする学術的知識だけでなく、残りの人生に役立つ人生スキル、自信、感情的能力を構築することにフォーカスしています。セカンダリースクールの生徒は、プログラムを進めていくにつれて自立度を向上させ、責任を持った行動ができるように指導されます。高学年の生徒は、プライマリーおよびアーリーイヤーズプログラムのロールモデルとして行動し、リーダーシップスキルを学ぶ機会が多く提供されます。

2 プログラム概要

ケンブリッジローワーセカンダリー（CLS、7～9年生）では、生徒は、英語、数学、科学、グローバルな視点のLS1「チェックポイント」カリキュラムと基礎科目の英国国家カリキュラムを組み合わせた学習プログラムで学びます。この包括的なプログラムは、生徒が幅広い科目を研究し、個々の強み、スキル、興味を伸ばす機会を提供します。

CLSプログラムでは、世界レベルのカリキュラム、教師に対する質の高いサポート、総合評価を組み合わせたものであり、文化的な認識を持ち、多国籍な環境での教育と学習に適するように設計されています。

CLSの2年生が終了すると、10年生と11年生は**国際中等教育修了証書（IGCSE）**プログラムに沿って教育が行われます。独立した研究と評価スキルに重点を置いたこの2年間のプログラムは、問題解決能力と批判的思考能力を構築する国際バカロレアやAレベル¹などの高校お

¹ ケンブリッジプログラムの他国での認可についての詳細は下記のリンクをご参照ください。
<http://www.cie.org.uk/programmes-and-qualifications/cambridge-secondary-2/cambridge-igcse/recognition/>

よび大学入学前プログラムの前身として世界的に認知されています。Green Shootsでは、プログラムを行うすべて生徒がバランスのとれた広範囲の必須科目と、生徒が学校で教育されない分野でのスキルと知識を開発する事ができる選択科目と自習のサポートを提供します。

Green Shoots は、ケンブリッジアセスメントインターナショナルスクールの認定校であり、認定試験センターでもあります。学校のカリキュラム、および教師は公式機関により認定されており、スタッフはケンブリッジプログラムを提供するためのトレーニングを受けており、資格を保有しています。これにより、当校のセカンダリープログラムは一貫して高水準で提供され、生徒たちは世界で通用する人材になる為の高度な教育を受ける事ができます。

3 学習分野概要

3.1 内部評価コース (すべてのセカンダリー生徒)

すべてのセカンダリー部門の生徒は以下のコースを履修します。カリキュラムの学問以外の分野を学ぶことができます。

音楽と演劇

Green Shoots では、生徒はさまざまなジャンル、スタイル、伝統、文化に及ぶ音楽や演劇への愛着と観賞力を深めます。音楽と演技の構成要素の理論的理解は生徒に学習のバックグラウンドを提供し、歴史的な作品と偉大な作曲家について知識を深める事で個々のインスピレーションを引き出し、創造性と自信を育みます。セカンダリープログラムのシラバス全体で、生徒はソロとグループの両方のプレゼンテーションを行い、パフォーマンスに対する自信をつけます。セカンダリー部門では、音楽と演劇の両方のコースで学んだスキルを披露するために、毎年演劇パフォーマンスを行っています。この制作は学生主導で行われ、生徒は異なる分野に取り組みながら、グループとして独自の才能を発揮する高度なパフォーマンスを制作します。生徒が一生懸命作り上げた作品は、学校とコミュニティの最終パフォーマンスで披露されます。

個人、社会、健康&経済(PSHE)

PSHE教育は、生徒が生活を管理するために必要な知識、理解、スキルを習得するための英国の国家カリキュラムプログラムです。健康で安全、生産的で責任感のあるバランスの取れた生活を送ることができる事を目標とし、さらに高等教育やキャリア選択に効果的に移行できるように設計されています。PSHE教育の重要な要素は、生徒に自分の価値観や態度を反映し、明確にする機会を提供することです。

保健体育(HPE)

保健体育では、個人の健康と社会的発展にとって重要であり、すべての Green Shoots セカンダリープログラムの生徒の必須科目となっています。内部評価プログラムであり、全体としての目的は、幅広いスポーツや活動を通じて健康な肉体とアクティブなライフスタイルの維持についての理解を深めることです。

3.2 CS1 (7-9年生)

ケンブリッジローワーセカンダリー科目

以下の科目は、ケンブリッジローワーセカンダリーカリキュラムを使用して指導され、生徒の成績は9年生時にケンブリッジにより評価されます。

主要科目

英語

7年生から9年生の生徒は、より複雑、精巧で挑戦的なレベルが求められる様々なフィクションおよびノンフィクション文学を探究することにより、分析スキルの向上に焦点を当てます。書く練習では、幅広い目的と聴衆が求められ、技術的な正確性が重要視されます。特に将来の研究に必要な幅広い作業に備えて、特に喜びを得ることと読み書きのスタミナ構築のため、読書にフォーカスが置かれています。このコースでは、言語発達の4つの重要な分野であるリーディング、ライティング、リスニング、スピーキングを取り扱います。

数学

このコースは、7年生、8年生、および9年生を通して行う7つの主要研究分野に分かれており、数、代数、幾何学、測定、データ処理、計算と精神的戦略、問題解決のスキルを磨きます。生徒は、数学や他の研究分野における様々な側面と、それらを取り巻く世界との繋がりをより深く理解します。テクノロジーがカリキュラムを通して組み込まれ、その使用が促されます。

科学

ケンブリッジセカンダリー1の科学は、生物学、化学、物理学の総合コースであり、幅広いトピックと概念を通じて知識、スキル、科学的手法の知識を深めることを目的とする豊富な実践的かつ調査的な機会を提供するダイナミックなコースとなっています。生徒が各科学分野で理論的理解を深めるにつれて、学習と現実世界が結び付き、科目の関連性と重要性を強調します。

3つの科学分野における知識と理解を深めることに加えて、科学的研究に重点を置くことで、生徒はアイデアを考え、それに対する証拠を評価し、正しい研究を計画し、データを記録および分析できるようになります。研究の具体的分野は、アイデアと証拠、調査作業の計画、証拠の入手と発表、証拠とアプローチの考察です。

グローバルな見解

ケンブリッジグローバルパースペクティブは、生徒が批判的思考、研究、共同作業などの重要スキルを身につけるのをサポートする独自のプログラムです。この革新的で刺激的なスキルベースのプログラムは、学術的な学習を実践し、現実世界に結び付けて行われます。これにより、生徒は学校や大学、将来のキャリアで成功するために必要なスキルを身につけることが可能になります。このプログラムは、グループワーク、セミナー、プロジェクト、世界中の他の学生との共同作業など、生徒が学習を楽しめるような方法を採用しています。常に複数の視点が存在する世界問題について批判的にアイデアを考える能力を高める事に重点を置いています。

キーステージ3の科目

ローワーセカンダリーの生徒には英国国家カリキュラムを使用し、以下のコースが指導されます。

人文科学

キーステージ3 (KS3) の人文科学プログラムは、歴史、地理、市民権で構成されています。Green Shoots では、周辺環境とより広い世界の物理的および人間システムの両方を理解することを評価、奨励しています。この理解により、生徒は物理的および社会的コミュニティに対するアイデンティティと責任感を構築するために必要なフレームワークを身につけます。

歴史分野では生徒に知覚的な質問を問いかけ、批判的に考え、事実を精査し、議論をなげかけ、視点と判断力をはぐくみます。これにより、人類の生活の複雑さ、変化のプロセス、社会の多様性、異なるグループ間の関係性、そして自分自身のアイデンティティと異なる時代の課題を理解し知識を深めます。

市民権は、民主主義、政府、市民の権利と責任に対する理解を深めます。生徒はこの知識と理解を使用し、研究、視点の議論と評価、論理的な議論の発表、情報に基づいた行動をとるために必要なスキルを習得します。

言語

Green Shoots は、学校で教えているカリキュラムの理解が困難な生徒に対し、追加言語 (EAL) としての英語を指導しています。さらに、母国語または外国語としてフランス語とベトナム語の教育を提供しています。追加の英語学習を必要とする生徒には、完全に教室での学習についていけるようになる英語レベルに達するまでクラス内サポートとプルアウトサポートを組み合わせたEALプログラムが提供されます。それ以外すべての学生はフランス語またはベトナム語を選択し、出身背景に応じて母国語または外国語のクラスに参加します。ベトナムの文化に関連したこれらのスキルの開発において重要な役割を果たす地域社会へのフィールドワークを行い、文化的な知識と共感を育みます。

情報コミュニケーションテクノロジー (ICT)

ICTの目的は、生徒が責任を持ってデジタルリテラシーを身に付け、テクノロジーを活用して自己表現をし、アイデアを生み出すことができるようにすることです。当校は、生徒に問題解決やデータの収集と分析により推理力を養い、テクノロジーとの関係を構築するに従って様々なデバイスやプラットフォームを活用する能力を身につけることを促します。他科目の分野につながるICT活動またはICT研究室での具体的指導により、スキルと理解が身につけられます。

アートとデザイン

アートとデザインでは、生徒に想像、実験、創造への関わりを持たせ、インスピレーションを与え、挑戦の機会を与えます。スケッチ、絵画、彫刻、クラフト、デザインの技術を含む幅広いスキルを身に付けていきます。知識とインスピレーションは歴史上の人物や異なる文化から引き出され、生徒はアートとデザインを評価および分析するスキルを身につけます。シラバス全体を通して、美術史、時代ごとのスタイル、主なムーブメントを追求します。生徒は実践的な芸術テクニックを学び、様々な素材や媒体に触れあいます。評価と分析のスキルを身につける際には、自らの作品の視覚的インパクトと応用を強化します。

Green Shootsの校内カリキュラム科目

以下のコースが Green Shoots 校内で構築されました。これらの科目は、当校のコアバリューにつながる分野の学習を促します。

イノベーション、デザイン、エンジニアリング、持続可能性 (IDEaS)

IDEaSは、現代の技術、エンジニアリングの問題に持続可能なソリューションを探すため、生徒に実践的、創造的な思考力を使うような課題を与えるダイナミックな科目です。このコースは、生徒が創造する商品やシステムの調査、企画、製作、評価をサポートするための戦略として、英国のデザイン&テクノロジーカリキュラムの実施要綱を取り入れています。プロジェクトやトピックを通じ、機能性、美学、社会問題の理解が育まれます。このコースのあらゆる面で持続可能性が重視され、問題解決のために責任ある持続可能な選択をするための生徒の能力を養います。料理と栄養、裁縫と繊維、エンジニアリングと建築のような学習ユニットを通して実践スキルも磨かれます。

コミュニティ、環境、生活スキル、持続可能性 (CELS)

CELSは、論理的、実践的、校外学習活動を通じて生徒が自分たちが住む地域環境とコミュニティへの理解を育むための Green Shoots 独自の科目です。サステナブル・コンパスを参考ポイントに、生徒は学校と地域のサステナビリティに関する問題を探求し、私たちが関わるコミュニティのための解決法をつくるため、実践スキルを使用します。生態学と農学は中心的な焦点であり、校内のガーデン開発は1年を通じて生徒の継続的なプロジェクトとなっています。生態学と地球科学の入門は、生徒にとって環境マネジメントや保全についてさらに知識を深めるための準備段階となり、生活スキルや校外教育の要素は自然界への感謝の気持ちと、それを守るために必要な実践スキルを養います。

3.3 IGCSE (10、11年生)

主要科目

英語第一言語 (0500) または外国語 (0510)

英語第一言語のコースは、様々なフィクションおよびノンフィクションのテキストに応じて、リーディング、ライティング、スピーキングとリスニングという3つの主要分野を学ぶことにフォーカスしています。このプログラムは、正確で効果的に自信を持ってコミュニケーションをとるための英語の使用を上達させることを目的としています。生徒は、言語の多様性を理解し、様々な目的や観衆に対して創造性のあるコミュニケーション力および書く能力を高める事ができます。文学との個人的な繋がりにフォーカスする事で、自分自身と他者との自己発達と自己理解を促進します。

英語第二言語のコースは、英語を母国語としない学生を対象としており、英語での学習と仕事に必要な言語スキルを育てるように設計されています。英語が追加言語である生徒の特定のニーズに対応しながら、幅広いトピックをカバーするスキルベースのコースとなっています。独立した学習、口頭および文面でのコミュニケーションスキル、自信、口頭でのパフォーマンススキル、研究、分析スキル（文学および非文学テキストに基づく）、様々な情報と資料の評価、および個人の時間管理と編集、修正、校正スキルを養成します。

数学－コアまたは拡張 (0580)

生徒は、数、代数とグラフ、幾何学、計測、三角法、マトリクスと変換、統計と確率の数学知識とスキルを学びます。知識とスキルは、シラバスの不可欠な部分として技術の関連性のある適切な使用を取り入れ、様々な教育方法論を使用して指導されます。数学モデリング、批判的思考、コミュニケーションはシラバス全体で高められるスキルであり、分析スキルの開発は科学、工学、技術などの分野における研究の強力な基盤となります。

科学 (0654)

組織科学のシラバスでは、生物学、化学、物理学を組み合わせ、あらゆる科学分野の高等研究に向けた優れた準備を提供します。生徒は、この3つの分野がどのように関連しているかを理解することにフォーカスした理論的および実践的な研究を通じて、科学の各分野の原則を学びます。この高度なコースは、実践的な共同作業スキルと独立した学習スキルの構築に重点を置いて、学際的な学習と研究を促進します。論理、問題解決、批判的思考を向上させる実践的な実験作業を通じて、コミュニケーションと細かい動作能力が育まれます。このような難易度の高いコースでは、自習、研究、体系化スキルが高められ、促進されます。

グローバルな視点 (0457)

このコースは、世界への理解を深めるだけでなく、様々な視点を理解し、熟考された対応、他の分野の研究や生涯学習に役立つスキルも高めるため、Green Shoots の中では中心的な科目となっています。生徒は Green Shoots の哲学の重要性をより認識し、変化し続け、情報量が多く、相互に結びついたグローバルコミュニティに貢献できるような人材になれるようサポートを受けます。この2年間のコースでは、個人、小グループ、クラス全体の活動を通じて、さまざまなグローバルな問題を議論していきます。このコースで提起されるグローバルな問題の認識は、世界に対する理解、思いやり、そして責任感を植え付け、偏見をなくし、周辺および世界の問題に対応するために必要なスキルを身につけます。計画、分析、統合、協調、評価、コミュニケーションはすべて、この2年間のコースで培われる重要なスキルです。

環境マネジメント (0680)

環境マネジメントコースは、持続可能な開発のコンセプトを中心にしています。地球環境における4つの領域と、それらが機能し、人間によって使用される方法、人間が及ぼす影響、および持続可能な方法でそれらを管理する方法を深く理解するコースです。4つの領域（岩石圏、水圏、大気圏、生物圏）のそれぞれについては次の側面が取り上げられます：資源、開発、影響、管理。Green Shoots の中心的価値観としての持続可能性により、このコースでは人類が住む自然界に対する理解と責任感をさらに向上させます。

科学、社会学、地理、数学、経済学の学術的なつながりを基礎とし、研究や調査、データ分析、組織化、評価と判断などの学問的スキルを養います。

選択科目

外国語 (0520)

学生は外国語を選択科目として選択する事ができます。このコースは、リスニング、リーディング、スピーキング、ライティングに結びつけられた言語スキルに基づいており、生徒が学習を進めるにつれて力をつけていきます。このコースは、言語そのものだけでなく、その言葉を

話す国の文化への洞察教育も目的としているため、言語学習や他の言語の話者に対する前向きな理解も向上させます。当校は、外国語としてフランス語を学ぶコースの受講を希望する学生向けに、学習プログラムを提供しています。フランス語以外の言語に興味がある生徒のために、学校は個人指導教員を探すサポートをする場合もあります。授業時間中または学校外で追加クラスとして時間を取る場合があります。Green Shoots 卒業生は、ドイツ語、スペイン語、韓国語、中国語、日本語のコースを修了しています。

アートとデザイン (0400)

ケンブリッジIGCSEアートとデザインのシラバスは、想像力、感受性、概念的思考、観察力、分析能力を刺激することにより、芸術に対する個人的感情を豊かにすることを目的としています。生徒は、2Dおよび3Dの形式と構成で技術スキルを学びながら自信と熱意を向上させ、視覚および触覚的な問題を特定して解決をすることが可能になります。また、最初の試みから最終的な解決策までのアイデアを組み立てる方法を学び、社会や歴史の中で視覚芸術が果たす役割についての知識を深め、文化的視野と個人的な経験を広げます。

その他のIGCSE科目

Green Shootsは、学校が提供していない科目を個人的に学習したい生徒へサポートの提供をしています。家庭教師を見つける手助け、Green Shoots 教師による監督、およびケンブリッジの最終試験への登録などのサポートがあります。

4 評価

ケンブリッジアセスメントインターナショナルエデュケーションは、「学習に対する評価」（AfL）を指導と学習に統合されたアプローチであると考え、生徒が中等教育を通じて学習能力を高めるにつれてフィードバックを提供します。

発達の評価は、公式ではないもの（例：生徒が問題について考える際に即座に与えられる口頭でのコメント）から、より形式的（例：書面によるフィードバックや、学習と評価の目標を明確にし、解説などの手段の使用）まで幅広く行われています。AfLには、クラスメートによるアセスメントや自己評価などの共同学習アクティビティも含まれています。AfLは、生徒が自身が目指す目標を理解し、その目標を達成するために何をしなければならないかを理解するのに役立ちます。評価は、指導および学習のプロセスで生徒と教師の両方で共有するフィードバックを提供します。

総合評価では、各学生の学年末の進捗状況およびプログラム終了のまとめが提供されます。さらに、毎年1月の生徒進捗報告と6月の総合年度末報告の2回、学習レポートを提供します。各レポートには、生徒の進捗状況について議論し、将来の学習の目標の設定を可能にする三者面談も含まれています。外部評価はケンブリッジによって実施されます。生徒は9年生の終わりに正式なチェックポイント試験を受け、IGCSEの学生は11年生の終わりに最終試験を受けます。